



会報

# 東京いよゑまき

東京出雲崎会  
会長 岡田 久雄  
発行 中川 久雄  
〒271-0062 松戸市栄町4-233-11  
携帯電話 080-5007-4131

平成30年度

第20号

1月吉日

## 同郷の絆で愛郷礼讃



大祭は大概「晴れる」と父  
母が言っていたような・・・  
ジンクス通り昨年も快晴！  
姉と二人でバスツアーに初  
参加、車内は同郷の方々との  
語りいで、和やかムード。  
和島・池浦酒造から落水に  
「そう、小学校の遠足でこの  
坂を登り赤坂山へ、歩いたつ  
け」と思い、窓から煌く水面

・霞む佐渡・弥彦山・町並み  
と懐かしい風景のお出迎え。  
「太鼓・鉦・笛・担ぎ手のか  
け声」が近づき、眩しい陽の  
光をうけ神輿渡御。何十年振  
りかの心踊る再会の瞬間！  
無事を感じし手を合わせる  
と、幼い頃「神馬」を曳き、  
子供神輿を担ぎ、販売所の見  
世物小屋（オートバイ曲芸）

遠い記憶



よみがえりし

あの頃



総会風景

ふる里への  
思いをかたちに！

参加をお待ちしております。  
(獅子の会・池浦和子)

今年も六月十七日～十八日  
「ふる里お祭りバスツアー」  
が、計画されています。

郷里心援との思いも込めて、  
ピッカピカの神輿に会いに行  
きましょう！

に驚き、露店のヨーヨー・綿  
あめ等限られた小遣いの使い  
途に迷ったあの頃・・・  
香る浜風の清々しさ、そし  
て、波の音の心地よさ、その  
空気感に、町で過ごした昭和  
三十～四十年代へと一時タイ  
ムスリップ。  
伝統文化を守るため、出雲  
崎を愛する大勢の方々の中に  
東京出雲崎会の皆さんからも  
「真心の浄財」が届き、荘厳  
華麗な神輿が、きらびやか  
に甦りました。

しかし、ふる里出雲崎も少  
子高齢化が進み、大祭の今後  
が少し心配ですが、良き伝統  
の継承を末永く願うばかりで  
す。



# 会長挨拶

会長 岡田 齊

謹んで年頭の

ご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、幸多き新年をお迎えることとお喜び申し上げます。

日頃より弊会に格別なご理解・ご協力を賜わりまして心より感謝申し上げます。

小生、昨春三月の定時総会において、第十六代会長就任の承認を受けました。



東京出雲崎会の七十六年の歴史の重さを感じながら、

# 幹事長挨拶

幹事長 中川 久雄

新体制になりました約十か月が過ぎましたが幹事の努力と勤勉さのおかげで東京出雲崎会も順調に推移している様に見受けられます。

今後も、会員の皆様方の声に真摯に耳を傾けて行きたいと思っております。何かございましたら忌憚のない意見をお聞かせ願います。

現在、会の最大の問題は会員の確保でございます。

特に六十

六十五歳

者の入会に



微力ではありますが先輩諸兄姉の築かれた歴史を受け継ぎ、郷土愛の連帯組織を築きあげる所存です。皆様の指導・ご鞭撻を賜わりますようお願い申し上げます。

今回の総会&懇親会は皆様からの声もありましたので、役員各位の努力により、年会費を含めて一万円とさせて頂きました。どうか、お知り合いの友人・知人の皆様に声掛けをして頂きますようお願い致します。

出席下さる多くの方々を楽しい出を刻む集いとなりますよう役員一同全力で取組んでまいります。

又、恒例となった感があります。ふるさとお祭りバスツアーも、第八回目の開催となります。ふる里での思い出造りに是非ご参加下さい。

つきましては努力はしておりますが何せ少子化の影響もありましてなかなか思うようには入会希望者が集まらない状態でございます。この状態をいかに打破すべきか役員会等で喧々諤々意見を出し合ひまして平成三十年度の定時総会・懇親会から会費を一万円にすることに決めました。

昨年より二千円安くなっております。毎年総会に出席して下さる皆様方に最大限の感謝をし、新しい人達の出席・参加を期待しております。

最後にになりましたが私は先人たちが築いて下さいましたこの会の灯を

次世代に渡すべき努力をしながら職務を遂行していく所存でございます。その為には是非皆様方のお力添えを折にお願い致します。

## 「定時総会・懇親会」開催のご案内

＝平成30年度＝

総会費を

一万円に!!!

(年会費2000円含)

◎日時…平成 30年 3月 24日 (第4土曜日)

受付開始…午前10時30分より

開会…11時30分 閉会…午後3時

◎場所…錦糸町 東武ホテルレバント東京 4階「錦の間」

(東京都墨田区錦糸1-2-2 ☎ 03-5611-5511)=別紙案内地図参照

◎会費…合計10,000円 (年会費2,000円+総会懇親会費 8,000円)

●お問い合わせは…中川幹事長まで  
(携帯電話) 080-5007-4131

TEL&FAX : 047-362-2308  
Eメール : info@paleo-science.co.jp

ふる里と懐かしい顔がいっぺい！ …

「東京出雲崎会のホームページ」URLアドレス

<http://tokyo-izumozakikai.jpn.org/>

または

東京出雲崎会

検索

(出雲崎町のホームページにもリンクしております)

東京出雲崎会のホームページも、大勢の方々から楽しんでご覧頂き、誠に有難うございます。会員相互のコミュニケーション、情報交換等の連絡の場としてもご活用下さい。毎月更新しておりますので友人・知人の方々にご紹介頂ければ幸いです。





故郷から秀和会の皆さんが出演。  
「出雲崎おけさ」の輪踊りで盛り上がる

総会(懇親会)  
スナツプ



「太夫さん舞」の合間に  
餅代わりのお菓子を振る舞う大黒様



出雲崎から駆けつけて下さった 沢田伶人会の  
「太夫さん舞」ヤマタの大蛇(おろち)



住友不動産株式会社代表取締役会  
長の高島準司様から今回も寄贈頂  
いた樽酒

今年も冠ってネ!  
(獅子を冠るにも手首を見せな  
い等の作法があるようです。)



アトラクションは、沢田の伶人会の「太夫さん舞」、秀和会の「出雲崎おけさ」と当会有志による「獅子舞」が行われ、大変な盛り上がりとなりました。

第一部の定時総会は、報告頂いた物故者の方々のご冥福を祈って黙祷で始まり開会の辞、会長挨拶、議事と進み、東條玉英会長より役員改選報告があり出席者全員の賛同

を受けて岡田齊氏が第十六代会長に就任しました。新会長挨拶の後、小林則幸出雲崎町町長と県人会会長代理の川村敏夫様より祝辞を頂き、ご来賓全員の紹介が行われました。

第十六代  
会長に岡田齊氏

高島準司様から届いた四斗樽の鏡開きがあり、全員で乾杯。還暦・古稀・喜寿を迎えた各同級会のメンバー紹介がありました。

三月十八日(土) 東京出雲崎会の定時総会・懇親会が錦糸町の東武ホテルレバント東京の四階「錦の間」にてご来賓の皆様と会員百五十六名が出席して盛大に開催されました。



当館は天然自噴温泉の日帰り施設で、旬の素材を使ったスローフードを提供し、お客様にゆったりとした時間を過ごしていただける施設です。

よに よい ふろ  
**TEL 0258-42-4126**

〒940-2314 新潟県長岡市上岩井6964番地  
(長岡市みしま体育館となり)  
FAX 0258-42-4226

中国料理  
**上海公司**  
シャンハイハウス  
営業時間 11:30~15:00 17:00~21:30  
(有) 栄 晴 定休日=月曜日  
代表取締役 田中 晴雄 (桜が丘倶楽部)  
〒194-0044 町田市成瀬5丁目12-14  
TEL/FAX 042-729-2240

本年も出店させていただきます。  
新潟の地酒 (主な取扱銘柄)  
久保田(朝日山) 銀の翼(越の誉)  
清泉(和島)  
他銘柄各種取り揃えております  
—— 全国発送いたします。——  
**株式会社 つるや**  
代表取締役 荒木 啓之  
出雲崎町川西58 (出雲崎駅前)  
電話 (0258) 78-2233 (代) FAX (0258) 78-4236

出雲崎の情報発信基地  
天領出雲崎 時代館  
出雲崎 石油記念館  
レストラン 陣や  
物産館  
道の駅 越後出雲崎 **天領の里**  
〒949-4308 新潟県三島郡尼瀬6番地5 7  
TEL 0258-78-4000 FAX 0258-78-4770  
http://www.shidax.co.jp/tenryo/  
休館日: 第1水曜日 (5月・8月は無休) 年末年始

# 古稀 70歳!! まだまだ若い

かもめ会 昭和38年出中卒業



出雲崎大祭も終わった新緑の六月二十五日(日)・二十六日(月)の両日に東京とふる里のほぼ中間である越後湯沢温泉のホテルスボーリア湯沢に於いて、同期生四十三名の参加で『かもめ会「古希を祝う集い」』を開催致しました。

午後四時に集合し、男性陣のほとんどは温泉に浸かるなどで開宴前のひとときを過ごしました。

宴の前に参加者全員で記念写真に納まり、午後六時から「古希を祝う宴」は始まりました。宴会場は椅子席で用意され、ゆったりとした中で美味しい料理に手を伸ばし、時間と共にお酒も進み、あちこちに談笑の輪が出来、宴は絶好調。しかし、時間も押し迫ったため「出雲崎おけさ」の生歌にあわせて輪おどりで二次会は締めとなりました。二次会は別会場に移動してカラオケで盛り上がり、有意義な時間を過ごしました。

翌日の朝、またの再会を期してお開きとなり、現地解散となりました。(岡田次夫)

## 還暦

### 同級生の絆に感謝

みふみの会 昭和48年出中卒業

私たちは、昭和三十二年・三十三年生まれの

学年であることから、会の名称を「みふみの会」と名付けた、

統合出雲崎中学校の第一回卒業生です。

昨年五月より、還暦同級会に向けて地元在住の十二名で計画を練り、八月十五日(火)に、同級生の実家である「みよや」

で、三十四名が集いました。厄払いの御祓い、写真撮影後、還暦同級会が始まりました。今回の同級会のために遠方より出席

してくれた方や、中学校卒業以来、久しぶりに会う方もおられました。併せて、亡き同級生の供養、還暦記念の大スターマインの打

ち上げを計画したところ、目標額を上回る協賛金が集まり、出雲崎の夏の夜空に大輪の華を咲かせることができ、同級生の絆

に感謝しました。

(坂下浩平)



## 本紙掲載の 広告大募集

お問合せは広報委員会へ  
☎〇四七・四四八・二二九三(岡田)

株式会社

### 磯野紙風船製造所

新潟県三島郡出雲崎町羽黒町四三  
電話 〇二五八(七八)二〇四五  
FAX 〇二五八(七八)二一〇七

30年度は

「つひのつひ」

おめでとう  
「つひつひ」

喜寿「ねらの会」

(昭和三十二年出中卒業)  
平成30年10月25日  
会場 越後湯沢温泉

双葉にて開催します。

古稀「ヒキリゴの会」

(昭和三十九年出中卒業)  
平成30年10月20日  
会場「みよや」

にて開催します。

還暦「いぬい

(昭和四十九年出中卒業)  
平成30年8月15日  
会場「たまきや」

にて開催します。

## 安心と信頼の技術! 岡田車体製作所

東京海上日動火災保険株式会社代理店  
出雲崎町大字松本一六三一  
電話 〇二五八(七八)四二二一  
FAX 〇二五八(七八)四二二〇

体験型農園

### 新潟県「ミント」越後姫

### 出雲崎いちご畑

代表 小黒 博泰  
出雲崎町小木一五〇一五  
☎〇八〇(二〇)二五九八八  
FAX 〇二五八(七八)二九七五

## 良寛牛乳

やさしき・和み・いやし

### がねこオリジナル

(有限会社 金子編物)  
出雲崎町川西一〇四一六  
☎〇二五八(七八)三三三七

## 良寛さまのお菓子本舗

良寛上人 月の兎・良寛せんべい  
良寛さまお好み 白雪糖・うた最中

新潟県三島郡出雲崎町尼瀬293  
TEL 0258-78-2101  
FAX 0258-84-7211

第6回  
ふるさと

# お祭り バスツアー

- ② お土産に良寛牛乳などを購入する皆さん
- ③ いちごジェラートに舌鼓

① ピッカピッカになった御神輿  
皆様の真心の輝きか！



④

- ④ 池浦酒造の工場前で記念写真
- ⑤ 真剣に説明に聞き入る皆さん



小林町長を中心に町の有識者の皆様と記念写真におさまる



## 参加者募集

### 第七回 ふるさと

### お祭りバスツアー

弊会の創立七〇周年記念事業の一環として企画開催されたバスツアーも皆様の応援とご協力をいただき、今回七回目を迎えることになりました。昨年とは真新しく変身した御神輿に大変感動致しました。御神輿が上がったあとに行われる懇親会には、毎回、小林町長をはじめ町の有識者の皆様のご臨席をいただき有意義なひと時を過ごさせていただき心から感謝致しております。

又、訪問時を活用して、町内や近郷の事業所見学等も楽しい思い出となっております。今回は、町立出雲崎小学校から「学校給食を見学と一緒に如何ですか」との面白いお話をいただいております。

皆様と共に人生の思い出を刻ませていただこうと思っておりますので是非ご参加下さいませようお願い申し上げます。

日時 平成三〇年六月十七日(日) 出発 十八日(月) 帰宅  
集合場所 上野駅 公園口  
池袋駅 芸術劇場前

会費 一人様 一七〇〇〇円  
(宿希望の場合は別途自己負担)

お申し込み・お問合せ先

文化委員会

委員長 大槻 鈴子

〇九〇・六五六四・九九六四

ふる里のお宅の除草・清掃等は  
お任せください！  
NPO法人 **なつわく**  
出雲崎町大字尼瀬一六六番地  
☎〇二五八一七八一三七〇〇

出雲崎 割烹・お宿  
**たまさか**  
三島郡出雲崎町大字尼瀬一八三  
電話 〇二五八(七八)二二七一

料理自慢の(良寛堂脇)  
**御宿まるこ**  
三島郡出雲崎町石井町  
☎〇二五八七八(二六三)

**生鮮海産物加工販売**  
今年もイベント広場に当店させて頂きます

お土産に喜ばれる一品

- ★いかの白作り
- ★北前漬け
- ★鯖でんぶ
- ★鯖の親子漬け
- ★その他漬物

……お問い合わせ・お申し込みは下記まで……

**株式会社 船橋屋商店**  
代表取締役 三輪 浩作  
三島郡出雲崎町石井町490  
電話 (0258) 78-2041 (代)

日本海の海の幸を  
御堪能下さい！  
**山崎旅館**  
出雲崎町石井町九〇一  
TEL 〇二五八(七八)二〇二二

# 若さ爆発？大騒ぎ!!

桜ヶ丘倶楽部 (S45年出中卒業)

十一月五日(日)〜七日(火) 出雲崎中学校第二十三回卒業の桜ヶ丘倶楽部は、日光・鬼怒川温泉にて、関東方面及び新潟県在住の同級生で、桜ヶ丘倶楽部ミニ同級会を開催しました。還暦同級会(出雲崎)から、越後湯沢温泉、伊香保温泉、日光鬼怒川温泉と今回で三回目となります。

新潟組は五日に出発、寄り道をしながら六日佐野アウトレットで関東組と合流し、日光東照宮・明智平・華厳の滝・戦場ヶ原・いろは坂をドライブで楽しみました。夜はカラオケを貸切り、宴会場にて出雲崎弁まるだしで会話も進み、趣向をこらしたゲームにダンス、歌え・踊れの大騒ぎ、それでも足りず部屋に帰って二次会です、このパワ―はどこから来るのかと思いが、また大騒ぎ!。時の経つのも忘れ、楽しい思い出の時間を過ごしました。今年八月出雲崎での盆踊り・花火大会。そして、長野でのミニ同級会の開催を、約束し解散となりました。(鈴木武美)



桜ヶ丘倶楽部仲良し同級会

桜ヶ丘倶楽部仲良し同級会

## 出中卒業 (第21回) 50周年記念同級会

浜っ子 (S43年出中卒業)



六月十八日、「浜っ子」の会では中学校卒業五十周年記念同窓会が出雲崎の「みよや」で三十二名が集まり盛大に行われました。前日の十七日には出雲崎大祭が行われ、夜には大勢の人々が良寛堂に集まり、みんなの掛声で大変な盛り上がりや懐かしく見物しました。当日、昼頃には次々と人が集まり、顔を見るなり「久しぶり」「元気が!」と声を掛け合いながら席に着き昔の思い出に話が弾んで時間の経つのも忘れ、和やかに過ごしました。夜には「カラオケ」などで楽しんで、いつまでもいつまでも終わらせませんでした。そして、三年・五年後に元気で会えるのを楽しみにしながら、長くて短い一日が終わりました。(細木 敏)

## 四時間でも話し尽きず!

ありそみ会 (S46年出中卒業)

二十七年の夏、出雲崎で還暦会が行われましたが、その後皆で会う機会もなかったため、関東地区同級会としては十一年ぶりの開催を計画、十月二十八日(土)、東京・埼玉・神奈川・千葉から十五名が参加し有意義な会を催すことができました。

会場は、電車乗換の利便性を考えて東京駅八重洲口の店での開催となりました。

十七時からの開催で、皆四十〜五十年前の話に盛り上がり、話が弾み二時間半という時間もあつという間に終了となり、その後、まだ話が尽きなく二次会へと流れて二十一時の解散となりました。

次回は昼頃からの開催か、新潟在住者を含めた会を出雲崎〜東京間の温泉一泊旅行



できたらいいな、と考えております。(浅野康之)

旬の味わい、季節を食す。

割烹・なごみの宿

# 佐平次

新潟県三島郡出雲崎町羽黒町 111-1  
TEL 0258-78-2116  
FAX 0258-78-4714

松

出雲崎名物浜焼

## 石井鮮魚店

三島郡出雲崎町羽黒町四七五-1  
TEL 0258-78-1781  
FAX 0258-78-1781

割烹 御宿

# みよや

新潟県出雲崎町羽黒町101-1  
電話 0258(七八)3281  
FAX 0258(七八)3282

国登録有形文化財の宿

## 食堂 浜かつ

北国街道出雲崎宿  
三島郡出雲崎町羽黒町1001-1  
電話 0258(七八)2217

申西会 (S47年出中卒業)  
**湯河原温泉で再会**



一昨年還暦の会を迎えた我が申西会は、「元気なうちにできるだけ集まって楽しもう」を合言葉に十一月十九日(日)湯河原温泉に集結し、「ホテル水の香里」にて同窓会を開催しました。

関東勢十名、そして遙々故郷から足を運んで頂いた九名の総勢十九名にて一日目は、ゆったりと温泉を堪能した後、幼少時の思い出話など会話を肴に宴会、カラオケは大盛り上がり、旧交を深めました。

二日目は、ミカン狩りで日常不足気味のビタミンCをたっぷり補給し、独歩の湯(足湯)に浸かって前日の深酒の疲れを癒しながら、これからの深酒の疲れを癒しながら、これからもこのような同期の集いの機会を大切にしていこうという思いを共にしたところです。(細山 聡)

回を重ねて32回

夕渚会 (S40年出中卒業)

**アイスカラーで乾杯**



小春日和の十一月十一日(土)午後一時より赤坂のイタリアン「パンケトルム赤坂」で第三十二回「夕渚会東京談話会」を東京近郊から十九名と出雲崎からの有志五名が一泊の予定で出席され総勢二十四名にて開催しました。

記念撮影終了後、ふるりの同級生よりアイスカラーのプレゼントがありシャンペンの中に浮かべ色鮮やかな色彩を楽しみながら乾杯しスタートしました。出雲崎から参加した有志から、いつもの美味しい特製サザエと極上の日本酒の差し入れを頂き、料理に堪能し大いに会話が進み時間のたつのも忘れ午後五時頃、来年の再会を期して解散となりました。

その後、希望者のみにて二次会のカラオケ店へ移動。仲間たちの元気な姿に感動と感謝。

(細木 慎司)



**半寿(八十二)を謳歌!!**

はこの会 (S26年出中卒業)

平成二十九年一月二十三日(月)太陽が眩しく顔を出せども、思わず身を竦めてしまう寒さの中、新宿の「やるぎ茶屋」にて「はこの会」新春祝賀懇親会が開催された。総勢十七名の、見た目達者の面々が集いました。

八十路をスタートして間もないが、身体の何処かが多少なりとも故障し通院の人も、「心に太陽を・唇に歌をもて」

今年も頑張ろうヤ」と誰かが言っていた。集合写真を撮って、愈々懇親会のスタートです。

加藤氏の司会で進められ、昨年黄泉に旅立った同級生の冥福を祈り黙祷。



その後、気分を明るく転換し、皆で乾杯!、宴会が始まりました。津山幹事長から種々報告があり、三月開催の「東京出雲崎会総会懇親会」への出席アピールもありました。山海の珍珠テーブルに並び、店長からの八海山の差し入れに大感激。皆が飲み且つ食べて、ほろ酔い気分が盛り上がり、種々の話題に華が咲き、賑やかな懇親会になりました。時の流れは早く、中締めになり、終了の挨拶で席を立ち、出雲崎の大黒屋分店の名物をお土産に、「来年も楽しくやろうネ」と足取り軽く三々五々帰路に着きました。(加藤正二)

**CHAMPION CO., LTD.**

株式会社 チャンピオン

代表取締役 吉水 久作

(ねらの会/木折町出身)

〒130-0014 東京都墨田区亀沢3-3-6 ☎ 03(3622)1615 FAX 03(3622)1552

http://www.may-champ.co.jp E-mail:champion@may-champ.co.jp



株式会社 アイザワビルサービス

代表取締役 相澤 仁

(申西会/羽黒町出身)

〒163-0204 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号  
 新宿住友ビル

TEL 03-5909-2413

FAX 03-5909-2423

http://www.aizawa-rm.co.jp

# 住吉町会 加賀の伝統懐石料理を堪能

第八回住吉町会が十月二十八日(土) 銀座五丁目銀座コア九階の大志満で先



見の明とたゆまざる努力を卓越した技と時代の感性の懐石料理に皆んなの笑顔、更に遠く去った子供の頃の出来事など思い出話で一杯です。  
出雲崎町住吉町から平田豊様が特別参加して下さり、町の変化や町内の出来事などの御報告を戴き、感謝感激しました。来年の住吉町会には参加者全員で「大志満」と決定されました。  
磯田明男様の三本締めで、無事お開きとなりました。(三井四夫)

# 石井町倶楽部

## 世代は変われど思い出共有

「第十三回石井町倶楽部懇談会」は十一月五日(日)十二時、三十二名の出席者を得て「吉池食堂」九階にて和やかに始まりました。年齢層は様々でも同じ町内という事で子供時代の懐かしい話で盛り上がりました。

石井町は町の真ん中に位置し山の新道を曲がると海が一望に開け、海水浴には絶好の遊び場だった築港が二つ、眼に飛び込んできます。カミには赤い灯台シモには弥彦山と最高の景色が拡がります。盛り上がる会話の中で懐かしい石井町の景色が浮かんできました。(野崎秀憲)



# 羽黒町会

## 眺望と新潟の味に歓談広がる

第十二回羽黒町会が十月十四日(土) 御徒町駅前前の吉池九階で午後一時から盛大に開催されました。今年初参加の方も含め総勢二十四名老若男女(八十四〜六十四歳)が参加しました。当日は小雨交じりの空模様でしたがスカイツリーをバックに記念写真の後、小林茂夫さんの挨拶、佐藤慈生(慈観寺)さんに乾杯をお願い致しました。眺望と新潟のお酒や料理を味わいながら歓談のひと時を楽しみました。

後一時から盛大に開催されました。今年初参加の方も含め総勢二十四名老若男女(八十四〜六十四歳)が参加しました。当日は小雨交じりの空模様でしたがスカイツリーをバックに記念写真の後、小林茂夫さんの挨拶、佐藤慈



味わいながら歓談のひと時を楽しみました。会も盛り上がったところで、丸山保さんの閉会の辞に続き、田村紀代江さんの発声で万歳三唱をして無事お開きとなりました。(石川庄一)

# 悪天の中27名が集う 木折町会

十月二十一日(土) 渋谷・パンダレストランにて、第三回木折町会を開催いたしました。台風の影響で足元の悪い中、初参加七名を含む二十七名の参加で、遠く仙台や群馬からの出席もあり大変賑やかな楽しい会になりました。

久しぶりの再会に開会前からのざわつきの中、吉水久作様の乾杯の音頭で始まり、自己紹介後、おいしい中華料理と懐かしい話であつという間の三時間でした。最後に、出雲崎を思い出させる船橋屋の「鱈の親子漬」をお土産に頂く



という、幹事の粋な計らいに驚き閉会となりました。木折町会の皆様、体調を整え、又楽しいひと時を過ごしましょう。(長谷川進)

# 勝見尼瀬会

来た道程を共に  
思い出として語り合おう

飴獅子は我ら町内の誇り!

# 住吉町会

良寛堂で共に遊んだ  
竹馬の友の集い

# 石井町倶楽部

個性の花園

# 羽黒町会

ゆかり人の語りべ処

# 木折町会

伝統継承の集い

# 井之鼻会

悪天のなか…25名が集う

# ふる里の絆はいいもんだ 井ノ鼻会



当日は台風が接近し雨が強く降る一日となつてしまつた十月二十二日(日)。御徒町駅前の吉池食堂に二十五名の皆さんが出席して下さいました。片桐元直様の挨拶をいただき山田英一様の「カンパイ」の音頭で会が始まりました。山田様から出雲崎名物の「エゴ」の差し入れが有り、皆様で頂戴いたしました。皆、懐かしいふるさとへの味に舌つつみでした。そして吉池食堂さんからも日本酒二本のプレゼントが有り、あちこちのテールで昔話しや町内のお話などで、話の華が咲いていました。「あつと」言う間にお酒二本が空いてしまいました。

**勝見・尼瀬会**  
**豊富な新鮮食材堪能**  
 十月二十八日、濃霧に煙る上野御徒町駅前の「吉池・池田屋」に総勢三十名の紳士・淑女の出席を得て盛大に第十一回「勝見・尼瀬会」の懇親会が開催されました。一年振りの開催に素敵な笑顔が集まり、明るい挨拶が方々で弾けます。幹事の開催の言葉に続き、挨拶があり乾杯の音頭に健康と幸せを願つて盃を高く掲げて乾杯しました。幹事からの初参加の方々の紹介には皆で盛大な拍手で迎えました。又、会運営上の種々の案件についての話の中で今回は従来の料理に十ふる里を感じていただければとの思いで「エゴ」と「焼魚」が加えられ



自己紹介では、屋号を言いますと「わかつたいや、おめさん」いいですね田舎弁は。時間も少なくなり、ここでジャンケン大会で大いに盛り上がり「来年も会いましょう」との声が聞こえてきました。皆々様、雨の中足元の悪い中誠に有り難うございました。本年の井ノ鼻会は十月二十一日(日)です。宜しくお願ひ申し上げます。(中尾 栄)

**シニア倶楽部発足**  
 この度、当会では役員を退任された方々を中心としたグループ「東京出雲崎会シニア倶楽部」を立ち上げることにになりました。執行部とは別機関ですが連携を密に運営されます。目的は①七十歳以上の方々の親睦推進②本会の会員たとの事。その後飲み会へ、出てくる刺身類は新鮮で一切れ一切れが大きく、数も多く食べ応え充分。その上、店長から日本酒「越乃誉」二本が提供されました。カラオケではそれぞれ味のある歌声と、小林氏の尺八で大いに盛り上がり、時は瞬く間に過ぎお開きとなりました。今年も、十月二十六日(金)を予定しております。(加藤正二)

**各種印刷から加工まで**

言葉は文字に 思いはカラーで!

**IDC**  
 有限会社  
**アイ・ディー・スィー**  
 代表取締役 岡田 齊  
 ねらの会所属/住吉町出身  
 〒274-0812 千葉県船橋市三咲2丁目8番地12号  
 TEL.047(448)2293  
 FAX.047(448)2595  
 E-mail: idc@diary.ocn.ne.jp

啓蒙及び紹介の推進が主活動となります。出雲崎をふる里とする先輩同志がふる里礼賛の楽しい懇談の機会をもつて頂きたいと思ひます。そして、豊かな人生経験を活かした建設的な選り良き助言で当会の発展を応援して頂きたいと思つております。何時いつまでもお元気でご健闘を祈ります。

**匠のリフォーム**  
**石井工務店**  
 船橋市三子町五八八-1-100-1  
 電話 〇九〇七八-1144九一  
 FAX 〇四七-三三三四〇九五

**中国料理**  
**空 龍** (タールン)  
 西武拝島線 東大和市駅 徒歩三分  
 207-0014 東大和市南町五八八-12  
 電話 〇四二五六二八八九八

《企業理念》 家づくりは 人づくり  
 喜びづくり 感動づくりである

**賃貸マンション貸し出し用**

**日本住宅総合サービス(株)**  
 代表取締役 伊藤 勝  
 (東京やぶち会/勝見出身)  
 〒136-0074 東京都江東区東砂8-18-22-803 TEL 03-3648-8575 FAX 03-3648-1966

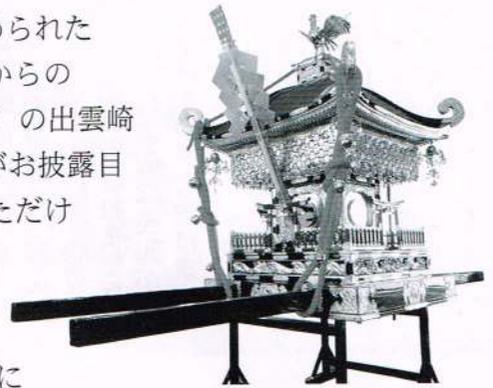
平成29年度

平成29年度の出雲崎町の主な出来事をご紹介します。

(出雲崎町・産業観光課)

ふるさと  
便り

■300年以上前に海上安全祈願祭として始められた「出雲崎大祭」の御神輿が、多くの方々からのご寄付により修復され、今回（平成29年）の出雲崎大祭【6月17日（土）】には金色に輝く御神輿がお披露目されました（写真右）。この度出雲崎大祭でご覧いただけなかった方は、ぜひ本年、光り輝く伝統の御神輿をご覧に、出雲崎大祭にお越しください。



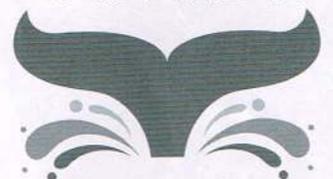
■昭和32年6月20日に旧出雲崎町と旧西越村が合併し誕生した新生出雲崎町が、合併60周年を迎えました。6月20日（火）に、「出雲崎町合併60周年・柳津町姉妹都市提携30周年・第47回出雲崎町ほう賞 記念式典」が盛大に挙行され（写真左）、これまでの出雲崎の「あゆみ」を振り返りながら、更なる発展に向けた新たな1ページが刻まれました。

■大人気の「出雲崎まるごとオーナー」の募集を昨年も行い、6月25日（日）には「釜谷梅の収穫体験」、9月17日（日）には「汐風米の稲刈り・はぎ掛け体験」と「魚の放流体験」が行われました。いずれも出雲崎の自然が満喫できる催しとして、大人から子供まで大喜びの一日となりました。

■10月1日（日）、道の駅越後出雲崎天領の里にて「ギョ魚！う米！出雲崎汐風食堂2017」を開催しました。これは、出雲崎が誇る「米」や「魚」などの農水産物を町外にアピールし、出雲崎の魅力を発信するために開催された秋のグルメイベントで、「出雲崎産新米コシヒカリとギスのつみれ汁のセット販売」や「町内飲食店によるオリジナル料理の販売」、「サザエのつば焼き2個を先着300名様に無料配布」など、出雲崎の「食」を前面に押し出した内容で、大変大勢の方からご来場いただきました。



先進ニーズへの  
「ご提案」と「環境調和」が  
コンセプトの会社です。



サイン&ディスプレイ製作・施工

有限会社 東條 工芸

代表取締役 東條 國榮

(出中十四むつみ会/岩船町出身/湊湯・二男)

〒121-0831  
東京都足立区舎人2-9-1-203  
TEL 03-3857-0627  
FAX 03-5647-6172  
携 帯 090-1656-3131  
E-mail: tojo-kougei@dc4.so-net.ne.jp

【工場】  
東京都江戸川区中央3-6-14

名称：アンキロサウルス（ヨロイ竜）



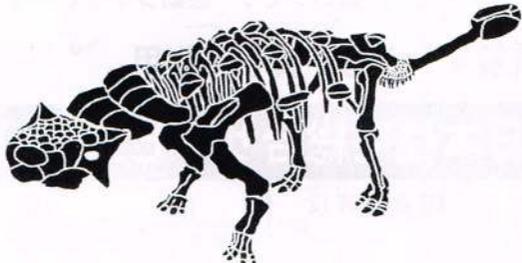
株式会社 パレオサイエンス

Paleo Science Corporation

代表取締役 中川 久雄

(夕渚会/羽黒町出身)

〒107-0052  
東京都港区赤坂3丁目11番14号 赤坂ベルゴ 511  
TEL : 03-5575-3651 FAX : 03-5575-3652  
E-mail : info@paleo-science.co.jp





# 住友不動産のマンション

おかげさまで住友不動産は

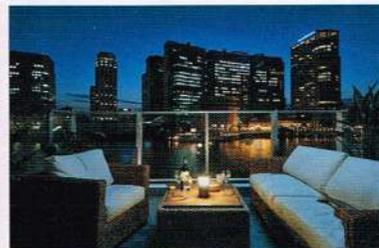
# 3年連続

## マンション供給戸数

全国 首都圏

# No.1

※2014年～2016年事業主別マンション発売戸数/(株)不動産経済研究所調べ



お問い合わせ先



—信用と創造—  
**住友不動産**

総合マンション  
ギャラリー

 **0120-767-675**

営業時間/平日11:00～20:00 土・日・祝10:00～20:00 (水曜定休) ※年末年始は休業